

### Ⅲ 令和6年度重点施策

◆令和6年度においては、特に重点的に取り組んでいく5つの重点施策を掲げ、教育環境のさらなる充実や、現下の教育課題等の克服に向けて積極果敢に挑戦します。

#### 1 学習意欲を高め、確かな学力を育む教育の推進

急速な技術革新やグローバル化の進展など、社会の変化が激しさを増し、将来の予測が困難な時代を迎える中、これからの子どもたちは、幅広い知識と柔軟な思考力を身に付け、それを生かして新たな価値を創造したり、未知の状況にも対応したりする力が必要となります。

このため、生成AI等の新たな技術の活用や、多様な主体との連携による教育環境の充実を図り、子どもたちの知的好奇心を高め、自ら学びに向かう意欲や態度を養うことで、確かな学力の育成につなげます。

#### 2 いじめ・不登校等対策の充実

コロナ禍による児童生徒を取り巻く環境の変化等を背景に、いじめや不登校等の生徒指導上の諸課題が多様化・複雑化するとともに、不登校児童生徒数が過去最高を記録するなど、喫緊の課題となっています。

このため、いじめ・不登校等の未然防止や早期発見・早期対応に向けた取組を充実させるとともに、不登校児童生徒等に対し多様な教育機会を確保します。

#### 3 「やまぐちスマートスクール構想」のさらなる推進

これまで、全国に先駆けて整備した1人1台タブレット端末などのICT環境を効果的に活用して「やまぐちスマートスクール構想」を推進してきました。

今後は、社会全体のDXが加速する中、教育データやクラウド環境の活用による児童生徒一人ひとりにあった学びの支援や校務のデジタル化を促進し、「やまぐちスマートスクール構想」を次のステージに押し上げます。

#### 4 教育を通じた「ふるさと山口」の創生

本県の最重要課題である人口減少の克服に向けて、県教委においても、本県教育の強みである地域連携教育を引き続き推進するとともに、県内企業や県内大学と連携した教育活動により、主体的な県内就職・県内定着を推進し、「ふるさと山口」への理解を深め愛着を育成します。

#### 5 教員確保・学校における働き方改革の推進

学校現場における課題の複雑化・多様化に伴い、教員が抱える業務も多くなるとともに、長時間労働のネガティブなイメージの浸透等により、全国と同様、本県においても教員不足が課題となっています。

このため、本県教育を支える教員の確保に向けた取組と、児童生徒の学びの充実に資する学校における働き方改革を推進します。

# 1 学習意欲を高め、確かな学力を育む教育の推進

(単位：千円)

## 新 生成A I を活用した家庭と学校の学びの好循環創出事業

10,872

生成A I・学習アシスタントアプリを活用することにより、個に応じた学習支援を充実させることで、家庭における「学び」と学校における「学び」の好循環を創出し、子どもの「主体的に学習に取り組む態度」「思考力・判断力・表現力」の育成を図ります。

### ■家庭学習における生成A I アプリ導入に向けた実証事業

- 公立中学校のモデル校において生成A I・学習アシスタントアプリ（以下アプリ）を導入し、生徒の家庭学習における個に応じた学びを支援

[対象]

公立中学校のモデル校（7校）の2・3年生徒

[アプリの特徴]

学習アシスタントA I（生成A I）が答えを教えずにユーザーとともに考え方や解き方を導いていくアプリ

生成A I・学習アシスタントアプリ  
～「問い」を軸にした「対話」で「考える力」を伸ばす～

<アプリの特徴>

- 答えを聞いても「問い」を返すことで、思考を深めたり広げたりする。（絶対に答えを教えない。）
- 会話を続けながら、指示をすれば細かなアドバイスもくれる。
- 不適切な「質問」には回答しない。

<活用例>

- ・単純に問題を入力して（画像に読み取って）質問する
- ・作文など記述式の問題の添削を頼む
- ・英会話の相手を頼む
- ・自由研究など調べ学習の内容や調べ方を質問する



### ■やまぐちっ子家庭学習推進協議会の開催

- 子どもたちの家庭における学びの現状を把握し、有効な家庭学習の在り方や家庭と学校の学びの好循環に向けた方策等を協議・普及

[構成]

教員・保護者・有識者

[協議内容]

求められる資質・能力、望ましい家庭学習習慣、生成A Iを活用した学習の在り方 等

### ■生成A I 活用スタートアップ研修の実施

- 生成A I 活用にあたっての留意事項の共有や効果的な活用方法の習得を行う教員対象の研修会を開催

[研修内容]

生成A I を活用した学習活動、教育情報セキュリティ、情報モラル 等

## 学びに向かうやまぐちっ子育成推進事業

7,332

全ての子どもたちの可能性を引き出すために、特定の学力課題の克服や学習習慣の確立などの課題解決を図るとともに、学習指導要領で求められる資質・能力を本県の子どもたちに確実に身に付けさせ、子どもたちの自己実現を支援します。

### ■学力PDCAサイクル事業

- 山口県学力定着状況確認問題の作成及びC B Tによる実施
- 学力分析支援ツールの提供と活用促進 等

### ■授業力アップ事業

- キャリアステージに応じた研修会の実施
  - ・管理職リーダーシップアップ研修
  - ・ミドルリーダーレベルアップ研修
- 授業力向上実践研究の推進（指定校：県内7校）



海外留学に向けた機運の醸成や、海外留学する高校生への支援とともに、世界トップレベルの大学と連携した講義の実施により、将来の山口県を担う、グローバル・リーダーを育成します。

**■スタンフォード e-Yamaguchi プログラム**

○スタンフォード大学と連携したオンラインプログラム

設定されたテーマについて、スタンフォード大学教員のファシリテートを受けながら、オールイングリッシュによるオンラインの講義・ディスカッション・プレゼンテーションを実施。プログラム修了者にはスタンフォード大学から修了証を授与。

- [対 象] 県内の高校生 30 名
- [時 期] 10 月から 2 月 (全 12 回)
- [内 容] 現代的な諸課題についてのテーマ別講義・ディスカッション等



**■短期留学プログラム**

○短期留学プログラムの実施及び参加生徒への留学経費補助 (一人 6 万円)

- [対 象] 県内の高校生 20 名
- [派遣先] オーストラリア (夏期約 2 週間)



**■山口から世界へ GoGo プログラム**

○「やまぐち留学フェア」において留学機運を醸成

- [対 象] 県内の中・高校生
- [内 容] 9 月中旬実施予定。講演、留学体験発表、留学相談コーナー

**やまぐちの未来を創る！フロントランナー育成事業**

地域医療の充実や人口減少の改善等に向け、高い志をもった高校生に最先端の研究の動向を踏まえた講義・演習やハイレベル課外授業等を提供することにより、将来の山口県を担う人材を育成します。

**■メディカル・フロントランナー育成コース**

- 地域医療を担う人材の育成に向け、医学部を志望する高校生の意欲と学力の向上
- 県内高校生が一堂に集まり、課題発見・課題解決学習を実施

**■アドバンスト・フロントランナー育成コース**

- 本県の課題解決に取り組み、将来を担う人材の育成に向け、選抜性の高い大学を志望する高校生の意欲と学力の向上
- 県内高校生が一堂に集まり、課題発見・課題解決学習を実施

**■ドリカムゼミ (両コース共通)**

○大学進学に必要な高いレベルの知識・技能の習得を図る

メディカル・フロントランナー育成コース	アドバンスト・フロントランナー育成コース
地域医療探究セミナー	未来社会創造セミナー
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医学部教授、医師等による地域医療についての講義・演習</li> <li>※ 山口大学医学部と連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有識者等による地域課題の解決や未来社会の創造をテーマとした講義・演習</li> </ul>
先端研究体験プログラム	オンライン・アウトリーチ
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東大先端研と連携した体験プログラム、大学生との交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東大先端研によるオンライン講座、東大先端研訪問</li> </ul>
ドリカムゼミ (共通)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対面講座とオンライン講座を組み合わせたハイレベル課外授業</li> </ul>	



## 2 いじめ・不登校等対策の充実

(単位：千円)

### 新 「心の健康観察」導入実証事業

R5 補正：10,000

いじめや不登校等の未然防止に向け、児童生徒の小さなSOSを早期に発見し、早期支援につなげるため、1人1台タブレット端末を活用した健康観察アプリの導入を推進します。

#### ■健康観察アプリの導入に向けた実証事業

- モデル校において、健康観察アプリを用いた「心の健康観察」を実施
- 教員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等と把握した情報を共有し、チームで早期支援を行う体制を構築

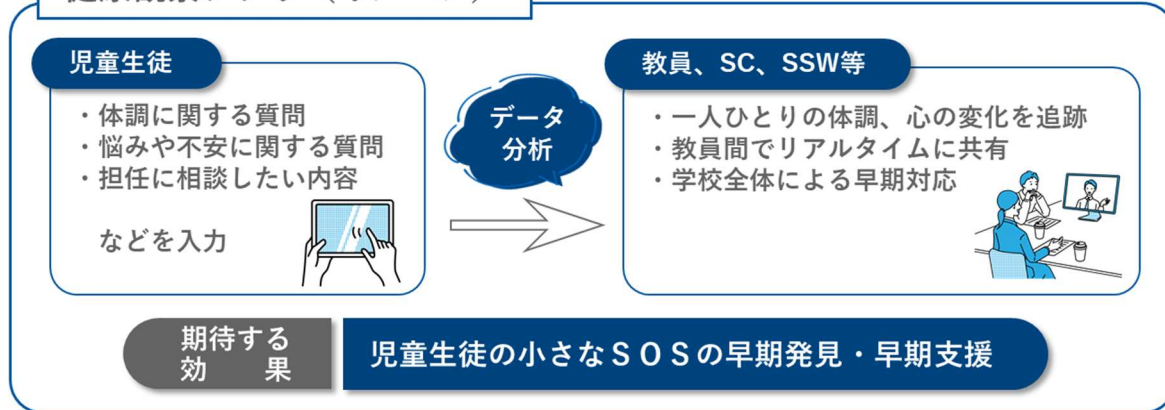
##### [対 象]

県立及び市町立学校のモデル校（30校程度）

##### [アプリの特徴]

- ・児童生徒が日々の健康状態を回答したデータに基づき、健康観察アプリが心身の変化やリスクを判定し、教員等に通知
- ・教員等は管理画面で可視化・分析した判定結果等を確認、リアルタイムで共有

#### 健康観察アプリ（イメージ）



### 中学校及び高校0年生からの教育相談事業

34,038

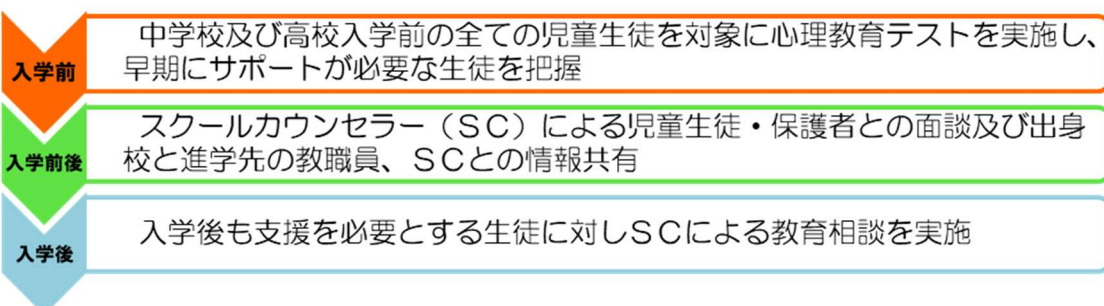
中学校及び高校の入学前後の児童生徒に対し教育相談を実施するなど、切れ目のない支援体制を構築することで、いじめや不登校等の未然防止に係る教育相談体制の充実を図ります。

#### ■切れ目のない教育相談体制の構築

いじめの認知件数が中学校・高校ともに1年生が一番高いことから、入学前の児童生徒（0年生）を対象に教育相談を行うとともに、入学後も支援を実施

[対 象] 公立中学校及び公立高校入学前の児童生徒

[支援イメージ]



中学校において、通常の学級での学習や集団での生活が困難となった生徒のための教室「ステップアップルーム」に、指導経験豊富な専属教員（サポート教員）を配置します。

**拡 ステップアップルーム設置校の拡大**

○県内の中学校に配置するサポート教員を22校から25校に拡大することで、教室への復帰や不登校の未然防止、集団生活への適応についての取組・支援を強化

**新 サポート教員アドバイザーの新規配置**

○経験豊富なサポート教員の中でも特に充実した支援を行っているサポート教員をアドバイザーとして他のステップアップルーム設置校や未設置校に派遣

**■不登校等生徒への支援の充実にに向けた連絡会議の開催**

○ステップアップルーム設置校や市町教育委員会を対象とした、不登校対策の取組やステップアップルームにおける取組・支援の好事例についての連絡会議の開催

**いじめ・不登校等対策強化事業****179,869**

「山口県いじめ防止基本方針」に基づき、生徒指導上の諸課題に実効的に対応するため、外部専門家の配置や、関係機関との連携強化等による生徒指導・教育相談体制の充実に図ります。

**■いじめ相談・支援体制の充実**

- 全ての公立学校の児童生徒がスクールカウンセラー（SC）に相談できる体制の整備
- 中学校区単位でSCを配置し、コミュニティ・スクールの連携・協働体制等を生かしながら、小・中連携により、SCを中核とした義務教育9年間の切れ目のない支援体制を構築
- スクールソーシャルワーカー（SSW）による児童生徒・家庭への支援体制の充実
- エリアスーパーバイザーによる市町SSWへの指導助言及び県立学校支援
- ファミリー・リレーションシップ・アドバイザー（FRアドバイザー）の派遣
- 全公立学校でSCによる「心理教育プログラム」等の心の教育を実施

**■SNSを活用した相談体制の運用**

- SNSを活用して、いじめや不登校などの悩みについて、24時間いつでも連絡できる窓口の整備

**■いじめの重大事態に係る外部専門家による児童生徒支援**

- 重大事態等に対してSC、SSW等の専門家の派遣による、心のケア・早期復帰の支援
- SC、SSW合同研修会による外部専門家の資質向上及び連携強化

**■学校メンタルサポート事業**

- 学校だけでは解決困難な問題への緊急対応等のために、臨床心理士等の専門家を学校に派遣

**■法に基づく県のいじめ対策組織の運営**

- 「山口県いじめ問題対策協議会」の開催
- 「山口県いじめ問題調査委員会」の運営

**■未然防止等に向けた調査研究事業**

- こどもの発達を支える生徒指導に関する調査研究

**■研修の充実及び広報・啓発**

- 「子どもの未来を考えるフォーラム」の開催
- 大学と連携したネット出前授業
- いじめの未然防止・自殺予防に係る教員研修会



### 3 「やまぐちスマートスクール構想」のさらなる推進

#### (1) 一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校！

(単位：千円)

#### 次世代の教育環境デジタル化推進事業

261,676

教育データを活用した学校運営や児童生徒一人ひとりに合った学びを支援するため、文部科学省が推奨するフルクラウド環境を構築して校務データと学習データを統合します。

また、クラウドサービスの活用を校務に拡大することで、教職員の業務改善・働き方改革を一層推進します。

#### ■教育データの活用

##### ○教育ダッシュボードの活用

児童生徒の主体的な学びの支援や誰一人取り残されない学びの実現に向け、生活アンケートの回答やクラウドアプリの利用データ、統合型校務支援システムで管理している情報等を分析・可視化する教育ダッシュボードを活用



#### ■フルクラウド環境の構築

##### ○クラウド型採点システムの運用

採点システムにより、定期考査等の採点時間の短縮と採点・集計ミスを削減するとともに、採点結果を可視化することで、よりきめ細かな学習指導を実現

##### ○校務データと学習データの統合

文部科学省が推奨する次世代型のセキュリティ対策であるゼロトラストセキュリティを導入し、全国に先駆けて校務用ネットワークをクラウド環境へ統合

#### データ統合後の学校における教育環境のイメージ



#### ■県立高校と市町立中学校等のデータ連携

##### ○県と市町等の統合型校務支援システムのデータ連携

進学時の教職員の作業負担を軽減するとともに、生徒情報を進学先の教職員が迅速かつ正確に共有し、きめ細かな学習指導や生活支援を実現

全ての県立学校に導入した1人1台タブレット端末等のICT環境を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、子どもたちの可能性を広げる「やまぐちスマートスクール構想」のさらなる推進を図るため、デジタル人材の育成や教員のICT活用指導力の向上に取り組みます。

■ ICT支援員の派遣

○教職員の日常的なICTの活用をサポートするICT支援員を配置し、学校へ定期的に派遣

■ 「やまぐちGIGAスクール運営支援センター」の設置

○教職員から電話やオンライン等で問合せを受け付けるヘルプデスクを設置

○教職員やICT支援員に対する研修の実施

○端末の故障対応や運用管理、年次更新等をサポート

※県及び7市町・山口大学による共同設置

■ やまぐちICT活用コンテストの開催

○ICTの活用促進やスキル向上等を図るため、小・中・高校生を対象としたコンテストを開催

- ・次世代のデジタルイノベーターコンテスト（授業でのICT活用事例、プログラミング作品、社会変革につながるアイデア、社会課題解決実践）

- ・U18デジタルアートコンテスト（ICTを活用したデジタルアート）

- ・ジュニアプログラマーコンテスト（小・中学生によるプログラミング作品）

○コンテストに向けて、アイデアの創出や応募作品の洗練を行うワークショップを開催

■ AIイノベーター育成講座の開催

○AI時代に対応したデジタル人材を育成するため、高校生を対象としたセミナーを開催

[対象] 高校生  
 [内容] 基礎講座：AI技術の講義、AIを利用したデータ分析演習  
 応用講座：基礎講座の修了者を対象とした発展的な講座



拓 1人1台タブレット端末の更新の支援

○国補助金を原資に造成した「山口県公立学校情報機器整備基金」を活用し、市町における1人1台タブレット端末の更新を補助

新 山口県公立学校情報機器整備基金積立金

R5 補正：816,644

義務教育段階における1人1台タブレット端末等の更新を5年程度かけて計画的に進めるため、国の補助金を原資に基金を造成し、運用します。

■ 義務教育段階における1人1台タブレット端末等の更新

[補助対象] 小・中学校段階（特別支援学校を含む。）

区分	補助基準額	補助率
1人1台タブレット端末	5.5万円/台	国2/3、設置者1/3
入出力支援装置	定額補助	国10/10

高校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成の強化を図るため、情報、数学等の教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、ICTを活用した文理横断的な探究的な学びを強化する県立高校等のデジタル人材育成環境の整備に取り組みます。

**■高校等のデジタル人材育成環境の整備**

○専門人材の招へい等の教育活動の充実に係る経費

- ・データ分析等のノウハウを有する大学等から専門知識が豊富な人材を学校に招へいし、生徒に充実した指導を提供
- ・生徒や教員が大学やデータ分析に係る企業等を視察し、ノウハウに直接触れる機会を創出
- ・指導スキルや機器の使用スキル向上を図るため、専門機関等での教員研修を実施

○ICT機器等の整備

- ・データ処理能力の高いパソコンや3DプリンタなどのICT機器等を導入し、授業や課外活動におけるデジタルに係る実験・実習を充実

[対 象] 県立高校等 (12校程度)

[補助率] 10/10 (上限: 1,000万円/校)

**学びに向かうやまぐちっ子育成推進事業 (一部)**

4,224

山口県学力定着状況確認問題をCBT (Computer Based Testing: コンピュータを使用した調査) で実施し、個別の学力の定着状況等の蓄積や、採点・集計業務の効率化を進めるとともに、児童生徒の学力定着状況に応じた指導や授業の充実に図ります。

**■山口県学力定着状況確認問題のCBT化**

○学力定着状況に応じた指導等の充実

- ・個別の学力の定着状況及び児童生徒質問紙調査の結果を蓄積したデータ (学びの履歴) の利活用
- ・採点、集計業務の効率化による結果の早期通知
- ・結果の早期通知を生かした迅速な分析、指導改善の取組への反映

○児童生徒のICT利活用の推進

- ・1人1台端末を活用した授業により児童生徒のデジタル読解力等の資質・能力を育成

**やまぐち体育スマートスクール推進事業**

3,387

全ての子どもが運動が好きになる体育・保健体育授業の充実に向け、ICTを効果的に活用した実践研究を行い、子どもの運動習慣の改善・体力向上を図ります。

**■1人1台タブレット端末活用に向けたモデル事業の展開**

○「ICT体育推進校」によるICTを効果的に活用した実践研究

1人1台タブレット端末等を活用し、自分の動きや技能のポイントを即座に確認したり、比較しながら話し合ったりするなど、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させた授業研究を実施



**■教職員を対象としたICTの効果的な活用の推進に向けた研修**

○体育科・保健体育科におけるICTの活用を充実させていくための研修を実施

《重点施策 (再掲)》

(単位 千円)

	事業名	事業費	再掲項
新	生成AIを活用した家庭と学校の学びの好循環創出事業	10,872	4





### 3 「やまぐちスマートスクール構想」のさらなる推進

#### (3) 安心・安全で一人ひとりを大切にする学校！

(単位：千円)

#### 新 地域の見守りにDXを！デジタル安全マップ構築事業

6,088

児童生徒の自らの命を守る力を育成するため、1人1台タブレット端末を活用し、児童生徒が作成する安全マップをデジタル化することで、学校安全に係る情報の共有、活用の推進を図ります。

##### ■やまぐち子ども安全マップシステムの導入

○システムを活用した安全教育・授業を展開し、デジタル化した安全マップを作成

[対 象] 公立小・中学校の児童生徒

[内 容]

- ・子ども自身でヒヤリハット事例の発見、危機回避意識・能力を育成
- ・事例を学校に持ち寄り、授業等で事例共有
- ・まとめられた情報を山口県オープンデータマップに掲載



##### ■地域全体の見守り体制の強化

○デジタル化した安全マップの活用により地域全体の見守り体制を強化



##### 期待する効果

- 学校安全に係る情報が見える化され、共有や活用が可能になる
- データを活用して、安全教育や、危険の早期発見・改善、学校・家庭・地域・関係機関等との連携を充実させることができる

#### 統合型校務支援システム管理運営費

64,431

全県共通の「統合型校務支援システム」の導入を特別支援学校に拡大し、全ての県立学校において、出欠管理や成績処理等の校務の効率化を進めます。

##### ■全県立学校での統合型校務支援システムの運用

○児童生徒の基本情報、成績処理（定期考査、通知表等）、出欠管理等のデータを一元管理



##### 《市町立学校等での統合型校務支援システムの共同利用を支援》

- ・令和6年度からの県内全19市町・山口大学による統合型校務支援システムの共同利用を支援

## 教育ICT管理運営費（一部）

2,742

誰一人取り残されない個別最適な学びができるように、その基盤となるICT機器の提供を行います。

### ■分身ロボット等の活用

- 障害や疾病等により通学が困難な児童生徒に学びの機会を保障するため分身ロボット等を活用



## 中学校及び高校0年生からの教育相談事業（一部）

4,433

### いじめ・不登校等対策強化事業（一部）

7,970

いじめや不登校等、悩みを抱える児童生徒などに対して、オンラインを活用した広域的な支援体制を整備し、教育相談体制を強化することで、いじめや不登校の未然防止の充実を図ります。

### ■1人1台タブレット端末を活用したオンライン教育相談

- スクールカウンセラーが勤務する公立中学校及び高校の生徒だけではなく、保護者からも子どもに関する悩みや相談を気軽に自宅から相談ができるように、スクールカウンセラーによるオンライン相談及びチャット相談を実施

## 国公立高校生奨学給付金事業（一部）

34,790

高等学校等に通う低所得世帯等の経済的負担の軽減を図るため、家庭でのオンライン学習に必要な通信費の一部を支給します。

### ■高校生等奨学給付金

- [対象者] 道府県民税・市町村民税所得割額非課税世帯で国公立の高等学校（専攻科含む）、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校（1～3学年）に在学する生徒
- [支給対象] ICT端末の持ち帰り等への対応に伴う通信費（相当額を給付金単価に算入）

## 就学奨励費（一部）

16,054

特別支援学校に通う低所得世帯等の経済的負担の軽減を図るため、ICT機器等の学用品購入費や家庭でのオンライン学習に必要な通信費の一部を支給します。

### ■特別支援教育就学奨励費負担金等

- [対象者] 特別支援学校に在籍する児童生徒の保護者等
- [支給対象] 学用品として通常使用するICT機器の購入費（高等部のみ加算あり）  
ICT端末の持ち帰り等への対応に伴う通信費（オンライン学習を実施した場合に支給）

## 《重点施策（再掲）》

（単位 千円）

事業名	事業費	再掲項
新 「心の健康観察」導入実証事業（R5補正）	10,000	6

## 4 教育を通じた「ふるさと山口」の創生

(単位：千円)

### 新 明日のやまぐちを創る！高校生就職支援事業

58,780

入学後の早い段階から生徒に寄り添った伴走型の就職支援を行うことで、高校生の主体的な県内就職・県内定住を促進します。

#### ■高校生キャリアデザイン支援事業

○県内産業や山口県の魅力の理解促進、県内就職・県内定住に向けた意識の醸成

《ものづくり産業魅力体験セミナー》

[対 象] 高校等の1、2年生及びその保護者

[内 容] 県内企業の技術者等による、ものづくりの仕組みや企業がもつ優れた技術についての講義及び演習

#### ■やまぐち産学マッチング事業

○生徒の適切な職業選択と県内中小企業とのマッチングを促進

《高校と地元企業による交流フェア》

[内 容] 高校が立地する地元の中小企業を学校に招聘し、高校生と企業の採用担当者等が直接交流する機会を創出

《就職支援を担う人材等の配置》

[役 割] 「高校と地元企業による交流フェア」の企画・渉外

・1年時から、キャリアデザイン及び就職に向けた個別相談・マッチングまでを生徒の希望・適性に沿って伴走支援

#### ■やまぐちリーディングカンパニー連携事業

○DXを推進している企業や各産業分野で主導的な地位にある企業と連携した企業見学・実習を推進

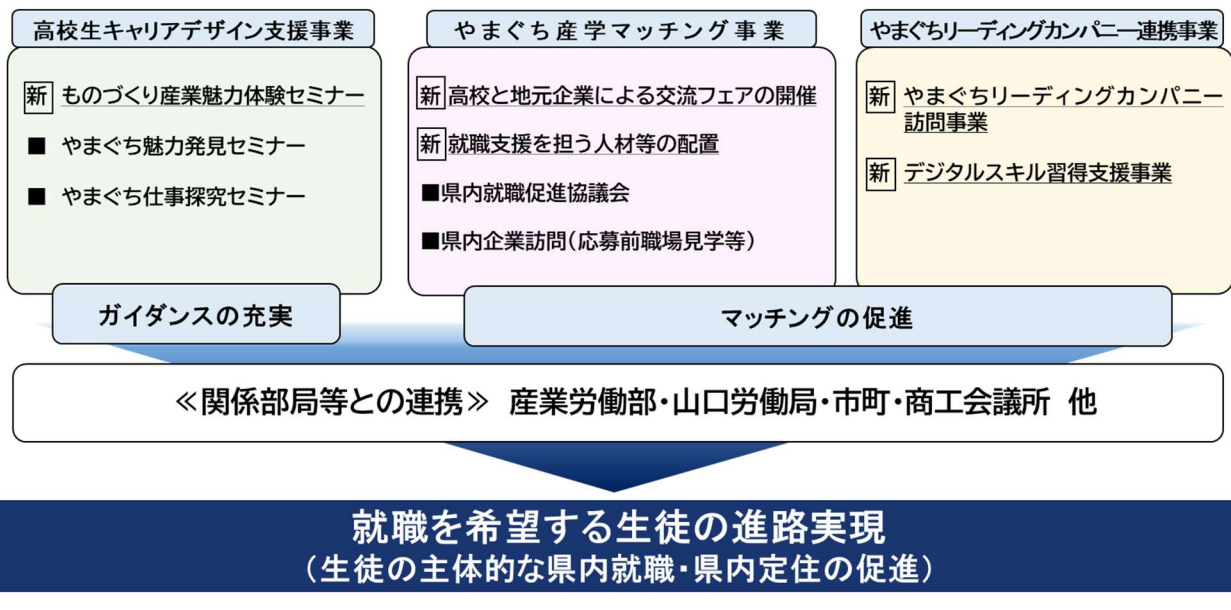
《やまぐちリーディングカンパニー訪問事業》

[対 象] 高校等の1、2年生及びその保護者

[内 容] DXに関する取組や働き方改革を推進している企業への訪問、企業で働いている方からの講話等

《デジタルスキル習得支援事業》

[内 容] 産業界のDXの進展に伴い必要となる知識・技術の習得に向けた講習会及び企業や学校の施設・設備を活用した実習



高校と県内大学との連携を一層強めることにより、県内大学の学部・学科等の具体的・実践的な理解につなげ、主体的な進路選択による県内大学への進学意識の向上を図り、若者の県内定着を促進します。

■高校と県内大学の年間を通じて連携した教育活動の実施

○高校と県内大学との定期的な連携により、県内大学への主体的な進路選択を促進

[対 象] 県立高校等

[内 容]

《高大パートナーシップ授業》

- ・県内大学教員等が高校を定期的に訪問し、高校が設定したテーマに基づく授業を、年3回程度実施

《県内大学集合型オンライン授業》

- ・県内大学の学部等における学問や研究について理解を深める授業を、集合型オンライン形式で定期的に開催

《新たな学び創出コンペティション》

- ・大学での学びに必要な課題発見・解決能力の育成に向け、大学等と連携した内容及び研究成果について発表・協議する大会の開催

企業から学ぶ！ 専門高校カーボンニュートラルプロジェクト

専門高校において、脱炭素化に取り組む県内企業と連携した教育活動を展開し、カーボンニュートラルの実現を担う人材の育成を図ります。

■カーボンニュートラルの実現に向けた企業と連携した教育活動の実施

○専門高校とカーボンニュートラルの実現に向けて先進的に取り組む企業が連携し、学科の専門性に応じた研修や現場見学、現場実習等の教育活動を実施

[対 象] 県立高校（専門学科）

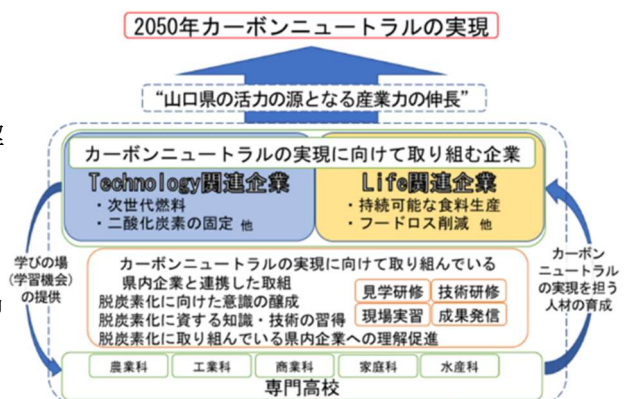
[内 容]

《Technology 関連企業との連携》

- ・高度で専門的な知識・技術への理解を深めるため、脱炭素化に関する先進的な技術を有する企業において、研修や企業見学等を実施
- ・産業現場において、技術研修や実習を実施

《Life 関連企業との連携》

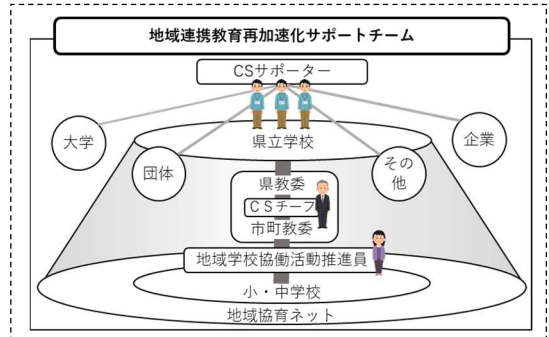
- ・専門分野を越えた幅広い知識・技術を身に付けるため、カーボンニュートラルに幅広く取り組む企業において、研修や企業見学等を実施
- ・企業や他校・他学科と連携した教科横断的な取組の実施



学校、家庭、地域・社会との新たな協働体制を構築するとともに、子どもと大人の学び合いの場を創出し、コロナ禍で希薄化した人と人とのつながりや地域力を再構築することで、コロナ禍によって停滞した山口県の地域連携教育を再加速させます。

■地域連携教育再加速化サポートチーム

県立学校にCSサポーターを、小・中学校に地域学校協働活動推進員を配置するとともに、両者を統括するCSチーフを各地域に配置し、地域ごとに「地域連携教育再加速化サポートチーム」を設置することで、全県一体的なコーディネートを実施



■子どもが地域の先生プロジェクト

子どもが主体となって、地域の人と人をつなげ、子どもも大人も学び合う活動を実施

[対象モデル中学校区] 7地区 × 1中学校区

[内容] ICT安全利用教室、地域の防災教室、公民館等と連携した講座等における講師、校種間連携による学びの質の向上 等

■総合支援学校コミュニティ・スクール強化事業

障害のある全ての幼児児童生徒が、地域社会と関わる实际的・実践的な体験活動を実施

[対象] 総合支援学校

[内容] ・ 教育課程と関連付けた「ものづくり」「サービス」「スポーツ」等の体験活動の実施  
 ・ 総合支援学校間の連携を強化し、取組を全県展開

■やまぐち型社会連携教育推進事業

県立高校等において、社会と連携・協働した「総合的な探究の時間」を実施

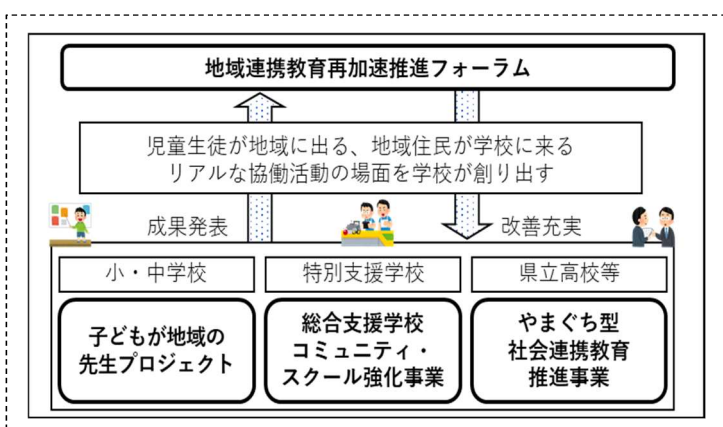
[対象] 県立高校等

[内容] ・ 社会と連携・協働した「総合的な探究の時間」のカリキュラム開発  
 ・ リアルな体験を通じた多様な他者との「協働的な学び」の実施



■地域連携教育再加速フォーラム

県立学校及び小・中学校での地域連携教育の再加速に向けた取組の成果についての発表や、小・中・高校生等と地域・社会の大人との交流を通じて、人と人とのつながりの拡大と、各校の取組成果の全県的な普及を促進



学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する本県ならではの地域連携教育の一層の充実に向けた取組を推進します。

■全県的な推進体制の強化

○山口県地域連携教育推進協議会の開催

各学校・地域において質の高い取組が行われるよう、県施策の充実や改善について協議

[委員構成] 学識経験者、市町教育長代表、幼児教育・保育関係団体、社会教育関係団体代表等

■推進の核となる人材の養成

○地域協育ネットコーディネーター・家庭教育アドバイザー養成講座及びステップアップ講座の開催

[実施内容] 地域活動の核となるコーディネーターや子育てに関する相談に応じる家庭教育アドバイザーとして必要な知識・技能を身に付けるための講座を開催

■研修の充実

○地域連携教育管理職研修会の開催

動画配信によるオンライン研修として実施

○地域連携教育に係る担当者を対象にした研修会の開催

CS担当者、地域協育ネット担当者、地域学校協働活動推進員等並びに地域連携担当教職員の資質向上及び連携強化に向けた実践発表や講義、熟議等の研修を実施

■活動充実にに向けた普及啓発

○地域連携教育に係るリーフレット等の作成・配布及び取組事例の紹介資料の作成・周知

○地域連携教育広報番組「はつらつ山口っ子」制作・放映（第3日曜日「家庭の日」放映）

■地域学校協働活動の充実

○地域協育ネット等の取組・放課後子ども教室・地域未来塾の充実【実施主体：市町】

○地域学校協働活動推進員の活動充実【実施主体：県・市町】

[実施内容] ・中学校区における学校間の連携や地域の支援者との連絡調整等の活動充実  
・「地域学校協働活動推進員」の活動拠点設置のための情報提供や相談対応

○家庭教育支援の充実【実施主体：県・市町】

[実施内容] 保護者への学習機会の提供や親子参加型行事の実施、情報提供や相談対応等の支援活動を実施することにより、全ての保護者が安心して家庭教育を行えるよう支援を充実

・「やまぐち型家庭教育支援チーム」の設置促進

【新】不登校児童生徒等に対する家庭教育支援チームと学校等との連携による支援体制の構築



訪問型家庭教育支援  
ハンドブック

## 5 教員確保・学校における働き方改革の推進

(単位：千円)

### 拡 教員業務支援員配置事業

45,984

教員の長時間勤務を改善し、持続可能な指導・運営体制の更なる充実を図るため、教員の事務的業務を補助する教員業務支援員を配置する市町を支援するとともに、県立高校等に配置します。

#### ■教員業務支援員の配置

〔配置〕市町立小・中学校 110人、〔新〕県立高校等 7人

〔業務内容〕印刷等業務、学習・学級事務業務、集計・データ入力等業務 等

#### 《第3期「学校における働き方改革加速化プラン（令和6年3月）」の策定》

これまでの取組効果や課題等を踏まえ、今後の学校における働き方改革の方向性をとりまとめた新たなプランを策定し、業務の更なる効率化や負担軽減につながる取組を推進します。

### 人づくりを支える教師確保推進事業

11,266

教員志願者の著しい減少による教員不足の問題を解消していくため、教員採用試験の志願者増加等を図り、本県の人づくりを支える教員の確保を推進します。

#### ■魅力PR動画「先生になるなら“やまぐち”で！」の配信

○現職教員インタビューによる教職の魅力ややりがい、山口県教育の魅力（地域連携教育、やまぐちスマートスクール構想等）を分かりやすく伝える動画の配信

#### ■教職に就いていない免許保有者等に向けた教職入門セミナーの実施

○教職に就いていない免許保有者等が、教員の仕事や給与・共済制度、採用試験、臨採登録等について学ぶとともに現職教員と交流するセミナーの開催

#### ■教員免許未取得者を対象とした特別選考の実施及び免許取得に係る経費の支援

○教員採用試験において、教員免許未取得者が受験できる特別選考を実施し、特別選考合格後の教員免許取得に対する費用を補助



【教員募集パンフレットより】

### 拡 教職員採用等選考実施費

23,929

本県の「求める教職員像」に示す資質能力を備えた人材の確保に向けて、教員採用候補者選考試験を着実に実施します。

#### ■教員採用候補者選考試験の改善

〔拡〕県外会場の拡充（九州会場を新設し、全国3箇所の県外会場で実施）

〔新〕大学等推薦特別選考の新設

#### ■やまぐち教職ガイダンス等の開催

○本県の教員を志望する県内外の大学生を対象としたガイダンス等を実施



### 《重点施策（再掲）》

(単位 千円)

事業名	事業費	再掲項
統合型校務支援システム管理運営費	64,431	12